

学習内容報告書 フォーマット

学校名	大月小学校
授業者	岡崎 順哉

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

大月マグロ探検隊

1-2. 学年

4年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合

1-4. 単元の概要

大月で養殖されていくマグロについて調べ、まとめて、発表する学習を行う。

- ・課題設定
- ・調べる（書籍・インターネット・養殖場の見学、えさやり体験等）
- ・まとめる（まぐろマグロ新聞・大月のマグロ養殖をPRするPVづくり）
- ・発表（インターネット、地域保護を対象にした全校で行う学習発表会）



1-5. 単元設定の理由・ねらい

高知県で初めてマグロ養殖に取り組んだのは、町内の柏島地区である。現在、高知県でマグロ養殖を行っているのは、県内で大月町のみであるが、その出荷量は、全国3位を誇る。養殖に関わる人の数も多く、町の主要産業となっている。養殖方法も一つではない。近くの海で、マグロの養魚を釣りにより確保する方法と、卵からふ化をさせ育てる方法が行われている。このような、マグロを育てることのできる海の豊かさに目を向けると、全国でも有数な豊かな海であることが分かる。また、その海を守るための活動もいろいろ行われていることを知ることもできる。

マグロ養殖をメインに、子ども達それぞれが調べるテーマを決め、調べる活動を、現地での調査も行いながら、自分たちでまとめ、多方面に発表を行う学習を通して、海を守り、海を利用できることの大切さを学んでいく。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

- ・課題を持ちしらべて、まとめて、発信（発表）することができる。
- ・友だちと協力して、作業を進めることができる。
- ・海の恵みに興味・関心を持つ。
- ・海を守り、海を利用できることの大切さを知る。

1-7. 単元の展開（全24時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
2	【学習活動1】 ・マグロについての話を聞く ・課題設定	・道徳で、大月小学校地域教材「マグロと生きる」に来てくれていた講師の話を元に、話をする。 評価 自分の課題を設定できているか。（提出物等）
6	【学習活動2】 ・まぐろについて調べる	・図書室の本、インターネットの他に、大月町のパンフレットも用意しておく。 ・見学にあつたての注意を十分に行う。 評価 進んで調べることができている。（観察、用紙等）
4	【学習活動3】 ・養殖場見学、餌やり体験	・目的、活動の流れ、安全面等について十分に説明する。 評価 ・進んで体験に参加できる。（観察、記録用紙等） 講師：養殖業者 研究機関 役場 地域の方
6	【学習活動4】 ・プロモーションビデオ作り	・流れや役割の確認を行う。 評価 ・自分の担当を進んで行うことができる。（観察・作品鑑賞） ・友達と協力できている。（観察） 講師 役場
5	【学習活動5】 ・まとめる	・いろいろなまとめ方と、その方法、個人でもグループでもかまわない。
1	学習発表会での発表	・まとめたことを分担して発表する。

2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1. 単元における位置づけ

単元 時間中の 時間目

※例：単元10時間中の2時間目 / 単元15時間中の4,5時間目

2-2. 本時の目標

- ・町内のマグロ養殖についての見学を通して、海を利用できることの大切さを考えることができる。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<p>①めあての確認</p> <p>②講師の話を聞く 2グループに分かれて、1グループは、養殖場の見学と餌やり体験 1グループは、陸上から、柏島の海について学ぶ</p> <p>③振り返り</p>	<p>1, これからの活動について説明する</p> <ul style="list-style-type: none">・安全に気をつけて体験することを確認する。・ライフジャケットを確実に着用できているか2人一組で確認させる。 <p>2. 講師と、時間等の再確認を行う。</p> <ul style="list-style-type: none">・各グループで、講師の話を聞き、分かったことを記録用紙に記入させる。 <p>3. 振り返り書かせる。</p> <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none">・安全に気をつけて活動できている。（観察）・分かったことを、記録できている。（記録用紙）

3. 今回の活動の自己評価

・実際の養殖場の見学、餌やり体験等を行うことで、知識だけでなく、生きたマグロを間近で見ることで、より興味がわくこととなった。また、専門的な知識の講師が多く関わってくれるので、深く学ぶこともできた。情報発信においても、役場と連携して、マグロ PR 用のビデオを作ることができ、町の産業祭や、学習発表会でも発信することができた。

4. 今後の課題

・調べまとめる時間が少し不足していたので、計画の段階で改善しておく。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

・特にありません。

※実施した單元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。